



素心

発行 / 社会福祉法人 素心会
責任者 / 事務局長 高瀬 尚人
〒259-0103
神奈川県中郡大磯町虫窪 39 番地 1
TEL : 0463-71-1255
印刷 / 貴峯荘ワークピア



素心デイセンターのグラウンドにて

- ・ 花いっぱいのデイセンター
- ・ 新たな出会いを願って
- ・ 合同会社グリーンエネルギー湘南の皆さんによる植木の剪定
- ・ 大磯町と合同で環境整備
- ・ 私のお部屋紹介
- ・ 家族ペンリレー
- ・ 神奈川県共同募金会より助成金
- ・ 新人紹介
- ・ 虫窪 24 番地
- ・ 理事会 / 評議員会の報告



花いっぱいの素心デイセンター



素心デイセンターは敷地内に大きなグラウンドを有しており、芝生スペース、トレーラーハウス、畑、花壇などが設置されています。その大きなグラウンドのスペースを活用し、令和3年11月より園芸作業を開始しました。園芸作業の開始にあたり、プランターを200鉢、直径120cmの大型プランターを3鉢設置しました。200鉢あるプランターでは四季に応じた花を植え、大型プランターは寄せ植えとして中央にブルーベリーの木、周囲に色とりどりの花を植えています。現在はビオラ、パンジー、ネモフィラが中心となっており、とても華やかな外観となりました。

花の育成のため毎日の水やり、日当たりを確保するためのプランター移動は素心デイセンター生活介護の利用者さん全員と職員が行なっています。また、植え替えの時期には700株程の植え替え、土の再生、肥料の散布などの作業も素心デイセンター全体で取り組んでおります。気候、天候により作業が難しい時もありますが、屋外で汗を流すことの充実感、毎日の世話により育った花を愛でる達成感などを皆さんと共感しながら取り組んでおります。

これからも華やかで花いっぱいに囲まれた環境を維持できるよう素心デイセンター全体で取り組んでいきます。



素心デイセンター 支援課長 小清水 俊介



地域支援センターそしんでは、この春に児童発達支援と放課後等デイサービスの二つの事業にて卒業を祝うイベントを開催しました。また、3月21日には、日頃の活動で作成した作品や絵画を展示する催しを開催しました。グループホームの利用者の方も含めて支援センターに通う児童から成人の方まで幅広く作品を紹介させていただき、感染症

対策へのご理解とご協力を得て、多くのご家族の方にご来場いただくことができました。この写真の桜の樹は、卒業生の方も交えて作った活動室の壁面装飾です。季節は夏を迎えつつありますが、今日も思い出の場所で、この桜の樹はそれぞれの「いままで」と「これから」の象徴として皆さんを見守っています。

地域支援センターそしん 地域支援課 課長代理 大野 裕史

合同会社グリーンエネルギー湘南の皆さんによる植木の剪定



合同会社グリーンエネルギー湘南は、二宮の住民の方々が自然エネルギーによる電力の地産地消に取り組み環境保全やエネルギー問題、地域の活性化に還元することを目的に設立されました。2019年7月より地域支援センターそしんの屋根に太陽光パネルを設置し同社による発電がはじまりました。素心会としても地域貢献、SDGsの一環としての取り組みです。災害時は当該電力を地域支援センターそしんにおいて利用できる仕組みでもあります。



この日は、地元の倉持さんも加わり、グリーンエネルギー湘南の代表社員の皆さんが地域支援センターそしんの外周に植わるレッドロビンをボランティアで剪定していただきました。延べ55mの生垣をすっきりさせていただきました。大変助かりました。誠にありがとうございました。

地域支援センターそしん 所長 鈴木 綾子

大磯町と合同で環境整備を実施しました

令和4年2月25日に大磯町役場建設課の職員の方々と素心学院・素心デイセンター・総務課の職員合同で環境整備を行いました。素心学院前の歩道は年々土砂や落ち葉などが堆積をして本来の歩道の幅より狭くなっていました。素心会の利用者を始め、地域の方々が通行する際に反対の方から歩行者が来るとすれ違いが出来ず、片方が道路に降りる様子が見られるなど事故はなくとも危ないなと感じるところでした。

環境整備に参加した職員たちは終わる頃には皆へろへろでしたが、大磯町役場建設課の方々の力強いリードによって本来の道幅を取り戻すことができ、歩行者も通行しやすくなったと思います。今回実施した環境整備は素心学院前の限られた範囲でしたが、地域における公益的な取組として、今後も定期的に歩道の整備など虫窪地域の暮らしやすさにつながるような活動を実施していきたいです。



法人事務局 総務課長 笹森 俊平



土砂の除去作業の様子





わたしの / ～お部屋紹介～ 柳田菊江さん

素心学院 支援二課 高橋 笑理愛 えりあ



今回お部屋を紹介してくれるのは素心学院初音寮で生活する柳田さん。柳田さんはテレビ観賞やお人形、編み物が大好き！そんな柳田さんにお部屋を少しだけ紹介してもらいました。



写真

お部屋のいたるところに写真がいっぱい！写真は撮られるのも、見るのも大好き。



お人形

誕生日プレゼントやクリスマスプレゼント、どこかへ出かけるとお人形さんを買ってきます。音の鳴るお人形が最近のお気に入り♪



最近のお気に入り

赤ちゃんのお人形は手や足、お腹などを触ると声を出してくれるよ。



家族ペンリレー



脳性麻痺で知的発達障害のある慎太郎は今年 20 歳になりました。養護学校を卒業して 2 年、地域支援センターそしんでお世話になっています。

兄弟の学校のこと、通院、旅行や引越、何かすること、ひと手間かかるのが、障がいのある子の子育てです。慎太郎の身の回りのことや学校での過ごし方まで、常に全部を把握していなければいけない、と思って今まで頑張ってきたように思います。過干渉気味な子育てだったかもしれません。「泣かずに過ごせるかな」と心配しつつ、いよいよ社会人としてスタート、というタイミングでのコロナ禍。この二年間、デイで慎太郎がどんな活動をしているか、

実際に見ることはできませんでしたが、でも不安になることはありませんでした。それは、丁寧に温かな説明があったからだと思います。



ワクチン接種も、今後の予定も、先取りする形で提供頂きました。

安心して過ごせる場所、それが慎太郎と私たち家族にとってのそしんです。

地域支援センター そしん
片倉慎太郎 母 片倉 美奈子

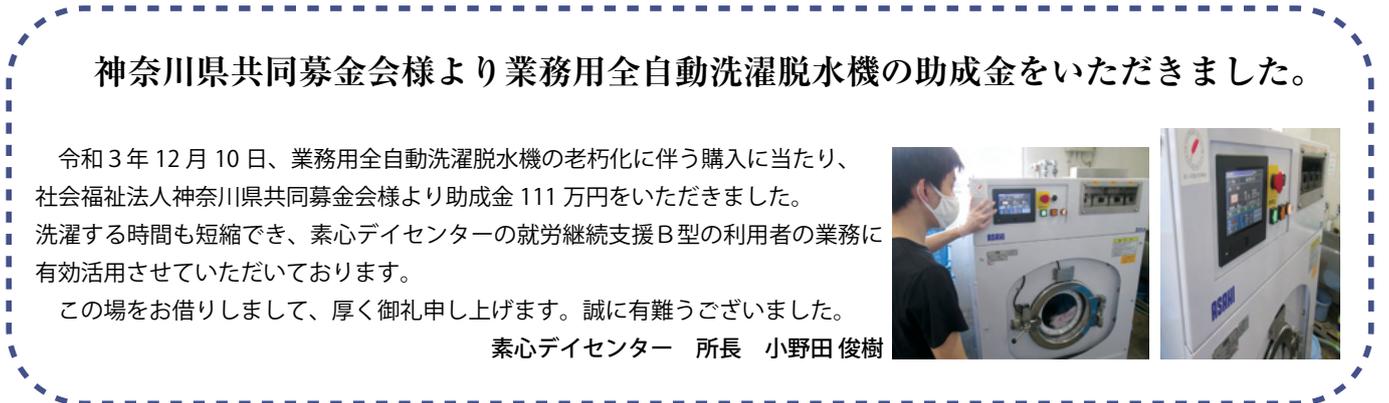


神奈川県共同募金会様より業務用全自動洗濯脱水機の助成金をいただきました。

令和 3 年 12 月 10 日、業務用全自動洗濯脱水機の老朽化に伴う購入に当たり、社会福祉法人神奈川県共同募金会様より助成金 111 万円をいただきました。洗濯する時間も短縮でき、素心デイセンターの就労継続支援 B 型の利用者の業務に有効活用させていただいております。

この場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。誠に有難うございました。

素心デイセンター 所長 小野田 俊樹



* * * * * 新人紹介 * * * * *



素心学院 支援一課 いなぎ しゅうはん 稲木 宗範

昨年12月から素心学院玉翠寮の配属となりました稲木と申します。障害者福祉への知識や経験がなく、ゼロからのスタートという形で入職しました。初日からとても緊張して業務に就いたことを覚えております。しかし徐々に利用者の方たちから顔を覚えていただくようになり意思の疎通が少しでも図れた時は大変嬉しく感じました。まだまだ仕事を覚えている途中で余裕がない時が多いですが利用者を理解し、利用者と共に成長をしていきたいと考えております。今後ともご指導のほどお願い致します。

法人事務局 総務課 三村 育美



3月から法人事務局総務課に配属になりました三村育美と申します。2月までは社会福祉法人の障害者支援施設で約8年経理を担当していましたが、月に一度程度日勤当番があったため現場の支援員の大変さを多少は経験しています。また、入所の利用者さんと触れ合う中で利用者側の目線に立って利用者を理解しようと努めていました。現在コロナ禍で利用者と触れ合う機会や現場の職員と顔を合わせる機会がありませんが、利用者の皆様が快適に生活できるように、また職員の皆さんが働きやすい環境でいられるように陰で支えていきたいと思っています。前職の経験・知識を活かしつつ、先輩方のご指導の下頑張りますので宜しくお願い致します。



素心学院 支援二課 結城 琴子

5月から素心学院支援二課医務室配属となりました結城琴子と申します。約20年前に旧学院で勤務させていただきその後箱根の病院で勤務しておりました。自身の病気を契機にこれからの人生を考えたときに、やり残したことは何かと自問自答し直ぐに「素心学院」と頭を過りました。懐かしさのあまり、何度か学院のほうにはお邪魔させてもらったこともありその都度皆様の温かさに触れて帰った記憶があります。この度、皆様方の配慮をいただき再入職できたことを心より感謝しております。そして利用者様に寄り添えることができるように努力してまいります。今後ともご指導のほどよろしくお祈りします。

虫窪 24番地

我が家は二人と一匹です。共通の趣味がいくつかありますが、その中の一つにキャンプがあります（一匹はどう思っているか（笑））。

「キャンプに行って何をするの?」「何食べるの?」と聞かれますが特別何をする訳ではなく、犬と散歩をして風を感じたり、本を読んだり、映画を観たり



愛用のテント

しています（主人は釣りにいそしんでいますが……）。夜になると焚火の炎に癒されています。食事以前は飯盒でご飯を炊いたり、燻製を作ったりしていましたが、今はとにかく

簡単！をモットーにお肉を焼くだけ、ご飯はレトルトと自慢できない手抜きキャンパーです（笑）。自然相手のキャンプは天気に恵まれないと最悪で面倒なことも多くあります。雨の中撤収をしていると、キャンプもういいかなあと思ってしまうのですが、いつの間にか次はいつ頃?どこへ?と話が出てきます。世の中はコロナウィルスに振り回され、地球のどこかでは戦争が始まり大変な時ではありますが、それでも人生を楽しめたらと思っています。



愛犬 レンくん



素心デイセンター
生活3班 中村 祐子



理事会・評議員会の動き

第192回理事会 令和3年6月1日(火)

令和2年度事業報告、決算報告の説明。監事監査報告の後、

- 1 令和2年度事業報告を承認。
- 2 令和2年度計算書類及び財産目録を承認。
- 3 理事候補の選定を承認。
- 4 監事候補の選定を承認。
- 5 第46回評議員会の日時、場所及び議案を承認。
- 6 評議員候補の選定を承認。
- 7 評議員選任・解任委員会の日時、場所及び議案を承認。

その他、新型コロナウイルスに関する対応経過、社会福祉充実残額について残額がなかったこと、地域支援センターそしんに架かる橋梁の所有・管理、理事長及び常務理事の職務執行状況について報告した。

第193回理事会 令和3年6月19日(土)

- 1 理事長の選定を承認。
- 2 常務理事の選定を承認。
- 3 評議員選任・解任委員の選定を承認。

第194回理事会 令和3年11月24日(水)

- 1 積立資産の積立を承認。
- 2 令和3年度第一次補正予算を承認。
- 3 利用者預り金取扱規程の一部改正を承認。
- 4 第47回評議員会の日時、場所及び議案を承認。

その他、中期修繕計画の進捗状況、グループホームあり方検討会報告書、理事長及び常務理事の職務執行状況について報告した。

第195回理事会 令和4年2月18日(金)

- 1 令和4年度環境省・省CO2補助事業申請による障害者支援施設素心学院 空調設備交換工事(産廃処分等を含む一式)に係る事業計画及び予算を承認。
- 2 令和4年度環境省・省CO2補助事業申請による障害者支援施設素心学院 空調設備交換工事(産廃処分等を含む一式)入札実施要領を承認。

第196回理事会 令和4年3月11日(金)

- 1 令和4年度事業計画を承認。
- 2 令和4年度予算を承認。
- 3 就業規則の一部改正を承認。
- 4 非常勤職員就業規則の一部改正を承認。
- 5 処遇改善規程の一部改正を承認。
- 6 育児・介護休業等に関する規程の一部改正を承認。
- 7 役員賠償責任保険の更新を承認。
- 8 第48回評議員会の日時、場所及び議案を承認。

その他、利用者預り金に関する経過について報告した。

第46回評議員会 令和3年6月19日(土)

- 1 令和2年度計算書類及び財産目録を承認。
- 2 理事の選任を承認。
- 3 監事の選任を承認。

その他、第192回理事会で承認された1号議案及び監事監査報告、社会福祉充実残額がなかったこと、新型コロナウイルスに関する対応経過、地域支援センターそしんに架かる橋梁の所有・管理について報告した。

第47回評議員会 令和3年12月3日(金)

第194回理事会で承認された1～3号議案及び中期修繕計画の進捗状況、グループホームあり方検討会報告書について報告した。

第48回評議員会 令和4年3月28日(月)

第195回理事会で承認された1～2号議案及び第196回理事会で承認された1～7号議案、利用者預り金に関する経過について報告した。

第2回評議員選任・解任委員会 令和3年6月15日(火)

- 1 評議員の選任を承認。



素心会ホームページ QR コード

素心会後援会会員募集

納入先

中南信用金庫国府支店 014-0139723

郵便振替はどこの郵便局でも 00270-0-19507

口座名

社会福祉法人素心会後援会 会長 鈴野七郎

※新しく会員になる方は、ご住所を電話等でお知らせいただくようお願いします。

〒259-0103 神奈川県中郡大磯町虫窪39-1

素心会後援会 TEL: 0463-71-1255 FAX: 0463-73-0009



会費は個人一口、年1,000円から
法人・団体一口、年10,000円から
会員には、新聞「素心」をお送りします。
行事のご案内などをします。

